

<b>研究課題名</b>	<b>微小転移を伴う切除不能膵癌における外科的治療介入の意義</b>
<b>研究の意義・目的</b>	術前に画像診断し得なかった微小な転移を伴う膵癌に対して、原発巣切除を行なった症例と切除を行わなかった症例を比較し、後方視的に短期成績や長期成績を検討することで、当院においての微小転移を伴う切除不能膵癌に対する外科的切除治療の介入の意義を再考することを目的としています。
<b>研究を行う期間</b>	機関の長の実施許可日 ~ 2026 年 3 月
<b>研究協力を お願いしたい方 (対象者)</b>	2010 年 1 月から 2024 年 9 月までに、膵癌と診断された方で、術中に判明した微小な転移を伴う膵癌を対象としています。また同時期に根治切除を施行しえた、切除可能膵癌および切除可能境界膵癌、術前画像で遠隔転移と診断され手術が企図されなかった膵癌を対照群といたします。
<b>協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報 等の項目</b>	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、CT 画像、病理検査 術後経過、再発の有無、最終生存日
<b>試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称</b>	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵外科学のみで行います。 【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 木村健二郎
<b>本研究の 利益相反</b>	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
<b>研究に協力を したくない場合</b>	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
<b>連絡先</b>	大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 担当者氏名：田中 涼太 電話番号：(06) 6645-3841 メールアドレス：x23994z@omu.ac.jp